



世界の舞台に挑戦してきました

7月にオランダで行われた「2018インラインスピードスケーティングワールドチャンピオンシップ」に出場した吉野修斗さんが、結果報告のため市長を訪問しました。



自分の描いたポスターが大型ビジョンに映ったよ!

9月1日、新熊谷ラグビー場で行われた全国高校ラグビー埼玉県大会開会式の際に、ラグビー公式戦ポスター作品展の入選者表彰式が行われました。賞状授与時に作品が大型ビジョンに表示されると歓声が沸き上がりました。



ラグビージャージを着用し9月議会が開催されました

9月5日、ラグビーワールドカップ2019™の開催1年前を記念し、大会開催の機運醸成を図るため、実施されました。昨年の9月議会に続いて2回目の試みとなりました。



別府沼の貴重な自然を観察しました!

8月5日、別府沼公園で自然観察会が行われました。「別府沼を考える会」の方が園内を散策しながら希少植物を説明し、参加者は熱心に聞いていました。



平和への祈りを込めて

8月16日、熊谷空襲の犠牲となった人々のご冥福を祈り、星川いこいの広場でとうろう流しが行われました。戦争の悲惨さを忘れぬよう、毎年この日に行われています。



納涼盆踊りの夕べ

8月16日、星川若者広場前で、「納涼盆踊りの夕べ」が開催されました。「直実節」などのお馴染みの曲に合わせて、多くの方が踊りを楽しんでいました。



いつ来るかもしれない「もしも」に備えて

8月25日、熊谷荒川緑地自由広場で熊谷市総合防災訓練&みんなの防災フェアが実施されました。参加者は、緊急対応の一つひとつの流れを体に覚えこませるように真剣に臨んでいました。



d design travel WORKSHOP KUMAGAYA④

埼玉県熊谷市の観光を、デザインの視点で考えます。

6月の市報と共に配布された『ディ・デザイントラベルワークショップ クマガヤ』号をご覧ください。お手元のない方は、熊谷市観光協会にお問い合わせください。この冊子は24人の市民ライターが市民編集部となり書き上げた一冊だ。編集長のナガオカケンメイ氏は、「一号目*は僕が作り、二号目からはその土地の人たちによって作っていくように想定した。」という。市民ライターは、明示された編集方針と取材のルールに従い、ディ・デザイントラベル編集部の指導を受けながら「熊谷らしさ」を発見していった。

今回は「その土地らしいレストラン」として、取り上げられた4つを紹介させていただきたい。①大衆食堂 加賀家食堂②廣川③元祖 田舎っぺうどん 本店④水よし 本店。ぜひ、熊谷号を手に取り、これらがどのように紹介されたか?読みながら、実際に食べに行ってみよう。同時に、熊谷という土地の個性について一人でも多くの方々と共に考えていただきたいと思う。この冊子には、「熊谷のおみやげ」や「熊谷のうまい!」の特集もある。ぜひ、ご一読ください。

*一号目=『ディ・デザイントラベル サイタマ』号

◎今回の市民ライターの取組は埼玉新聞でも隔週で連載されています。



大衆食堂 加賀家食堂



廣川



元祖 田舎っぺうどん 本店



水よし 本店

◆(一社)熊谷市観光協会 ☎048-594-6677
(熊谷号を希望される方はご連絡ください。)

ご利用ください! バスロケーションシステム「くまロケ」

10月1日から、ゆうゆうバスにバスロケーションシステム「くまロケ」を導入します。

スマートフォンなどで、現在のバスの位置が分かり、バス待ちの不安が解消されます。ぜひご利用ください。

使い方

QRコードを読み取る



バスの位置状況が分かる!



◆企画課 ☎内線215

新年の挨拶は、このはがきで!

日本郵便から、ラグビーワールドカップ2019™日本大会の熊谷開催の図柄が掲載された年賀はがきが販売されます。新年の挨拶と共に、ラグビーワールドカップ2019™日本大会熊谷開催をPRしませんか。

販売期間 11月1日(木)～平成31年1月11日(金)

※販売期間中で、窓口が営業している時間帯での取扱いとなります。

販売場所 埼玉県内郵便局

価格 1枚57円

※数に限りがありますので、お早めにお求めください。

◆ラグビーワールドカップ2019推進室 ☎内線344



年賀はがき図柄

読んで当てよう!! 市報クイズ

今月の問題

〇〇に入る言葉をお答えください。
「埼玉スカイスポーツフェスタ2018」の会場は?
妻沼〇〇〇〇〇滑空場

アンケート

- Q1 今月号市報の感想をお書きください。
- Q2 取り上げてほしい内容をお書きください。
- Q3 ラグビーに関する質問をお書きください。

応募方法

ハガキまたはEメールに、住所・氏名・年齢・電話番号・今月の問題とアンケートの回答を記入し、10月25日(木)までにご応募ください(一人につき一通)。

※回答がないものは無効となります。

《応募先》〒360-8601

宮町二丁目47番地1 熊谷市広報広聴課

☐kohokocho@city.kumagaya.lg.jp

※当選者の発表は、プレゼント引換券の発送をもって代えさせていただきます。

今月のプレゼント

讃岐うどん まるしばの「鶏天うどん」を10人にご提供!



【店舗情報】

讃岐うどん まるしば

所在地:熊谷市拾六間999

定休日:無し

営業時間:月~火 11:00 ~ 14:30

水~日 11:00 ~ 14:30 17:00 ~ 20:30

電話:048-531-2676

8月号の正解

脱水

◆応募総数50通中、正解49通

※市報クイズでは、プレゼントを提供していただける商店・企業等を募集しています。詳しくは広報広聴課 ☎内線206まで。

情熱世代

夢追い人

「見た人の心を動かすデザインを」

井桁 聖さん(中条中出身)
グラフィックデザイナー



絵を描くことが好きで
デザイナーの道へ

幼い頃から絵を描くことが好きでした。小学校の頃は休み時間に、みんなは外に運動に行くところを、自分は教室ですっと漫画を描いているような子どもで、その頃は将来漫画家になるのが夢でした。

高校卒業を控えて進路を選ぶに当たり、世の中に自分が作ったものを発信でき

る仕事に就きたいと思い、デザインの専門学校に進学しました。

仕事の傍ら、
コンテストで賞を獲得

専門学校を卒業後、デザイン事務所に就職し、グラフィックデザイナーとしての第一歩を踏み出しました。デザイン事務所は、事務所によって媒体に偏りが出ることも多く、自分は幅広い媒体を扱えるデザイナーになりたかったので、いくつかの事務所を経て、今に至っています。現在はデザイン事務所ではなく、一般の会社に在籍し、その会社のあるあらゆる媒体のデザインを担当しています。

会社で仕事をする一方で、プライベートの時間を使い、デザインコンテストに応募してきました。コンテストの応募では、自分の表現したいデザインが100パーセントできるので、仕事とは違った楽しさがあります。主だったところでは、受動喫煙防止啓発シンボルマークや京都マラソンのロゴマークなどで賞を頂くことができました。自分がデザインしたものを友人や親に

「見たよ」「いいデザインだね」と言われると、うれしいですね。



最優秀賞を受賞した受動喫煙防止啓発シンボルマーク

消費者まで
伝わるようなデザインを

グラフィックデザインの仕事は、自分の広告の効果で商品が売れたり、自分のデザインで心を動かされる人がいるということを感じる、やりがいのある仕事です。

今後の目標ですが、まずは自分のデザインで今の会社のブランド力を高めたいです。実際に商品などに触れるのは消費者の方なので、その人たちの心にまできちんと届くデザインをしたいと思っています。また、幼少期から就職するまで育った熊谷に、デザインで恩返しのできたらいいですね。



井桁さんのfacebook

元トップリーガー木川 隼吾のラグビーオモロ話



第16回「脳みそ筋肉ラグーマン!?!」

ラグーマンはがっしりした体型で、試合は体がぶつかり合うコンタクトスポーツのため、頭を使わずに激しい闘争本能のみで戦っているイメージがありますが、実際は違います。今回は、ラグーマンの頭の柔らかさについて話をしたいと思います。

ボールがタッチラインの外に出た際の再開プレーである「ラインアウト」では、並ぶ人数や人の動き方、ボール投入のタイミング等、100通り近いサインプレーがあります。加えて、試合中の動きの中にも100通り近くのサインプレーがあります。さらに、そ

れらが全て暗号化されたコールで出されるため、200通り近くのサインプレーと、暗号化されたコールを覚えなければ試合に出ることはおろか、練習に参加することも許されません。見た目とは裏腹に頭を使いますので、脳みそまでもが筋肉カチカチでは行えないスポーツです。

ただ、引退して数年たつ私は、現役時代のサインプレーやコールを80パーセント近くは忘れてしまっているため、脳みそがカチカチになっているかもしれませんね。

ラグビー何でも相談室

ラグビーワールドカップ2019推進室
木川 隼吾

- Q トップリーグ(社会人)のチームには、どうやったら入れますか?
- A 野球のようなドラフト制度はなく、主にチームからのスカウトを受け、入団となります。また、近年はトップリーグへの入団の意思を持つ選手を対象にした合同トライアウトも開始され、門戸が広がってきました。



◆ラグビーワールドカップ2019推進室 ☎内線341

人口と世帯

平成30年9月1日現在(対前月比)
■人口 197,973人(-107) 男 98,902人(-53) 女 99,071人(-54) ■世帯 86,323(+7)

「市報くまがや」10月号は、73,600部作成し、広告料収入を差し引いた印刷・製本にかかる市の負担は、1部当たり16円です。「市報くまがや」は、再生紙を使用しています。